

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月14日

東

上場会社名 株式会社ムロコーポレーション 上場取引所  
コード番号 7264 URL <https://www.muro.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山口 誉 (TEL) 028-667-7122  
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	23,655	8.3	1,446	252.1	1,950	153.2	1,317	351.9
2023年3月期	21,842	6.4	410	△67.4	770	△60.8	291	△78.4

(注) 包括利益 2024年3月期 2,209百万円(221.3%) 2023年3月期 687百万円(△60.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	218.02	—	6.4	6.4	6.1
2023年3月期	48.24	—	1.5	2.8	1.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	32,431	21,679	66.8	3,588.11
2023年3月期	28,054	19,735	70.3	3,266.36

(参考) 自己資本 2024年3月期 21,679百万円 2023年3月期 19,735百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,877	△2,171	394	8,832
2023年3月期	1,061	△1,479	159	6,340

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00	265	91.2	1.4
2024年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00	265	20.2	1.3
2025年3月期(予想)	—	22.00	—	23.00	45.00		29.6	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,994	0.2	775	△17.8	706	△47.6	653	△28.7	108.09
通期	24,489	3.5	1,614	11.7	1,473	△24.5	919	△30.2	152.13

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	6,546,200株	2023年3月期	6,546,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期	504,179株	2023年3月期	504,146株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	6,042,043株	2023年3月期	6,042,113株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	17,157	2.8	946	42.2	1,684	40.4	852	163.5
2023年3月期	16,694	2.2	665	△52.1	1,199	△42.4	323	△78.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	141.11		—					
2023年3月期	53.56		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	26,718	19,121	71.6	3,164.68
2023年3月期	24,501	18,163	74.1	3,006.17

(参考) 自己資本 2024年3月期 19,121百万円 2023年3月期 18,163百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,583	△2.0	585	△46.4	585	△23.1	96.82
通期	17,608	2.6	1,214	△27.9	764	△10.3	126.53

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(収益認識関係) .....	18
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### (当期の経営成績)

当連結会計年度における世界経済は、ロシアのウクライナ侵攻が長期化する中でイスラエルのパレスチナガザ地区への攻撃が激化、周辺地域も巻き込んで中東情勢がますます不安定化し、米国はインフレ抑制政策を継続しながらも大統領選挙もにらんでの難しい舵取りを迫られ、欧州や中国では景気低迷が継続するなど全体的に低調に推移しました。

国内につきましては、マイナス金利は解除されたものの金融緩和継続により歴史的な円安が定着、資源高に伴う物価高によりサプライチェーン全体での価格転嫁が進みました。製造業は円安要因も有り堅調に推移し、海外からの観光客増加も有りサービス業等の非製造業も好調に推移しました。また、海外経済低迷や円安により海外から日本への投資が加速し、全体的な景況感は乏しい割に株価は高値圏で推移して株価的には好調、実感としては低調に推移しました。

当社が属する自動車業界では、部品供給問題は解消したものの中国市場での販売不振や国内での工場災害、能登半島地震に伴う影響、不正認証問題等で生産が上がりず、特にこれらが最も重なった第4四半期は予想以上に低調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は海外拠点でも原材料の価格転嫁が進んだことと円安進行等により23,655百万円（前連結会計年度比8.3%増）と増加、営業利益は原価改善効果や海外での原材料の価格転嫁が進んだ一方で第4四半期の落ち込みにより1,446百万円（前年同期比252.1%増）、経常利益は円安進行に伴う為替差益が383百万円となったこと等により1,950百万円（前年同期比153.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,317百万円（前年同期比351.9%増）となりました。

当連結会計年度における報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 金属関連部品事業

当連結会計年度の当事業の売上高は、20,577百万円（前年同期比8.3%増）となりました。部品供給が正常化したことによる客先生産増と海外拠点でも原材料の価格転嫁が進んだこと、円安により海外子会社の円換算売上が増加したこと等により増加しました。

#### ② 樹脂関連部品事業

当連結会計年度の当事業の売上高は、1,661百万円（前年同期比2.5%増）となりました。タイ子会社IGARI INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD. で生活雑貨品目の受注増加により売上が増加したことといがり産業でも売上が回復したことにより増加しました。

#### ③ その他事業

当連結会計年度の当事業の売上高は、1,417百万円（前年同期比15.6%増）となりました。海外は市場の回復により米国と欧州で増加し、国内はトラック市場及び建築市場の回復と新規販売により増加しました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ4,376百万円増加し、32,431百万円となりました。主な増加は現金及び預金2,568百万円、有形固定資産1,221百万円、退職給付に係る資産564百万円であり、主な減少は受取手形及び売掛金620百万円であります。

#### (負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ2,432百万円増加し、10,751百万円となりました。主な増加は電子記録債務754百万円、短期借入金391百万円、未払法人税等385百万円、長期借入金392百万円であり、主な減少は支払手形及び買掛金259百万円であります。

#### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,943百万円増加し、21,679百万円となりました。主な増加はその他有価証券評価差額金370百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,317百万円であり、主な減少は剰余金の配当金265百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は66.8%（前連結会計年度は70.3%）となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

#### (キャッシュ・フローの状況)

連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ、2,492百万円増加し8,832百万円（前連結会計年度比39.3%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、3,877百万円（前年同期比265.1%増）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,950百万円、減価償却費1,418百万円、売上債権の減少額461百万円、仕入債務の増加額440百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、2,171百万円（前年同月比46.8%増）となりました。これは主に有価証券の償還による収入818百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出2,451百万円、定期預金の預入による支出367百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、394百万円（前年同月比147.8%増）となりました。これは主に配当金の支払額265百万円があったものの、長期借入れによる収入677百万円、短期借入金純増減額391百万円の増加によるものであります。

### (4) 今後の見通し

#### (次期の見通し)

客先各社では様々な要因により生産調整が都度発生しており、見通しを立てることが難しい状況にありますが、現時点での連結業績予想としましては、売上高は24,489百万円、経常利益は1,473百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は919百万円を見込んでおります。なお、為替レートは、1 USドル140円を想定しております。

### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、長期安定的配当の維持を基本方針とし、業績や経営環境等を総合的に勘案しながら株主の皆様のご期待にお応えしてまいりたいと考えております。

以上のような方針に基づき、今期の期末配当金につきましては、1株につき普通配当として22円を配当し、既に行いました中間配当22円と合わせて年間で44円の配当といたします。

次期配当金につきましては、中間配当として1株につき22円、期末配当として1株につき23円の合計45円の普通配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,810,486	9,378,702
受取手形及び売掛金	3,445,476	2,825,171
電子記録債権	1,905,489	2,127,208
有価証券	416,819	303,395
商品及び製品	1,082,352	1,252,033
仕掛品	494,086	518,608
原材料及び貯蔵品	603,455	624,493
その他	524,666	453,387
流動資産合計	15,282,832	17,483,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,254,224	10,978,920
減価償却累計額	△5,027,869	△5,391,113
建物及び構築物（純額）	4,226,354	5,587,806
機械装置及び運搬具	15,757,626	16,274,916
減価償却累計額	△12,818,178	△13,617,206
機械装置及び運搬具（純額）	2,939,448	2,657,709
土地	1,571,420	1,681,369
建設仮勘定	225,921	168,152
その他	6,629,635	6,959,686
減価償却累計額	△6,082,584	△6,323,263
その他（純額）	547,051	636,422
有形固定資産合計	9,510,196	10,731,460
無形固定資産		
のれん	25,104	—
その他	274,195	269,401
無形固定資産合計	299,300	269,401
投資その他の資産		
投資有価証券	1,849,279	1,926,242
長期貸付金	13,104	—
繰延税金資産	70,962	39,684
退職給付に係る資産	30,199	595,104
その他	1,002,892	1,390,652
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	2,962,159	3,947,404
固定資産合計	12,771,656	14,948,266
資産合計	28,054,488	32,431,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,453,292	1,193,662
電子記録債務	2,787,540	3,542,325
短期借入金	1,110,000	1,501,862
1年内返済予定の長期借入金	169,309	181,084
未払金	490,645	484,008
未払法人税等	45,122	430,697
賞与引当金	540,035	634,210
役員賞与引当金	51,060	45,905
その他	731,950	903,400
流動負債合計	7,378,956	8,917,156
固定負債		
長期借入金	643,532	1,036,041
繰延税金負債	27,043	303,410
役員退職慰労引当金	27,680	17,653
退職給付に係る負債	—	211,856
その他	241,738	265,691
固定負債合計	939,994	1,834,652
負債合計	8,318,950	10,751,808
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	17,021,571	18,073,048
自己株式	△395,472	△395,518
株主資本合計	18,625,485	19,676,916
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	512,296	883,163
為替換算調整勘定	615,886	910,247
退職給付に係る調整累計額	△18,130	209,131
その他の包括利益累計額合計	1,110,052	2,002,542
純資産合計	19,735,537	21,679,459
負債純資産合計	28,054,488	32,431,268

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	21,842,083	23,655,968
売上原価	18,486,857	19,109,180
売上総利益	3,355,225	4,546,788
販売費及び一般管理費		
保管費	100,137	101,702
運搬費	354,829	344,485
給料及び賞与	957,063	919,652
賞与引当金繰入額	87,325	102,178
役員賞与引当金繰入額	51,060	45,905
退職給付費用	13,334	16,863
減価償却費	80,218	81,738
のれん償却額	25,104	25,104
その他	1,275,429	1,463,117
販売費及び一般管理費合計	2,944,504	3,100,747
営業利益	410,721	1,446,040
営業外収益		
受取利息	41,196	60,213
受取配当金	33,105	39,814
為替差益	237,888	383,458
太陽光売電収入	11,787	12,825
補助金収入	11,832	2,616
その他	70,801	91,305
営業外収益合計	406,611	590,234
営業外費用		
支払利息	38,796	68,512
減価償却費	3,955	13,688
その他	4,516	4,036
営業外費用合計	47,269	86,237
経常利益	770,063	1,950,037
特別利益		
固定資産売却益	2,688	5,664
特別利益合計	2,688	5,664
特別損失		
固定資産売却損	2	207
固定資産除却損	3,266	4,881
有価証券償還損	2,453	—
投資有価証券評価損	1,236	—
特別損失合計	6,959	5,088
税金等調整前当期純利益	765,793	1,950,613
法人税、住民税及び事業税	422,532	593,021
法人税等調整額	51,739	40,264
法人税等合計	474,272	633,286
当期純利益	291,520	1,317,327
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	291,520	1,317,327



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	291,520	1,317,327
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,102	370,866
為替換算調整勘定	490,021	294,361
退職給付に係る調整額	△120,895	227,261
その他の包括利益合計	396,229	892,489
包括利益	687,750	2,209,817
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	687,750	2,209,817
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2022年4月1日 至2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,095,260	904,125	16,995,904	△395,383	18,599,907
当期変動額					
剰余金の配当			△265,854		△265,854
親会社株主に帰属する当期純利益			291,520		291,520
自己株式の取得				△89	△89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	25,666	△89	25,577
当期末残高	1,095,260	904,125	17,021,571	△395,472	18,625,485

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	485,194	125,864	102,764	713,823	19,313,731
当期変動額					
剰余金の配当					△265,854
親会社株主に帰属する当期純利益					291,520
自己株式の取得					△89
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	27,102	490,021	△120,895	396,229	396,229
当期変動額合計	27,102	490,021	△120,895	396,229	421,806
当期末残高	512,296	615,886	△18,130	1,110,052	19,735,537

当連結会計年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,095,260	904,125	17,021,571	△395,472	18,625,485
当期変動額					
剰余金の配当			△265,850		△265,850
親会社株主に帰属する当期純利益			1,317,327		1,317,327
自己株式の取得				△45	△45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,051,477	△45	1,051,431
当期末残高	1,095,260	904,125	18,073,048	△395,518	19,676,916

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	512,296	615,886	△18,130	1,110,052	19,735,537
当期変動額					
剰余金の配当					△265,850
親会社株主に帰属する当期純利益					1,317,327
自己株式の取得					△45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	370,866	294,361	227,261	892,489	892,489
当期変動額合計	370,866	294,361	227,261	892,489	1,943,921
当期末残高	883,163	910,247	209,131	2,002,542	21,679,459

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	765,793	1,950,613
減価償却費	1,378,975	1,418,576
のれん償却額	25,104	25,104
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,150	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△66,642	94,175
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,620	△5,155
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,246	△10,027
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	98,317	△564,904
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	211,856
受取利息及び受取配当金	△74,301	△100,028
支払利息	38,796	68,512
為替差損益 (△は益)	△226,107	△342,638
補助金収入	△11,832	△2,616
固定資産除却損	3,266	4,881
固定資産売却損益 (△は益)	△2,685	△5,457
有価証券償還損益 (△は益)	2,453	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,236	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△236,429	461,796
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△234,773	△139,417
仕入債務の増減額 (△は減少)	224,211	440,653
未払金の増減額 (△は減少)	△57,213	△37,409
未払又は未収消費税等の増減額	△92,073	132,494
その他	396,253	383,481
小計	1,941,066	3,984,490
利息及び配当金の受取額	73,715	99,940
利息の支払額	△38,799	△69,410
補助金の受取額	11,832	2,616
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△925,885	△140,354
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,061,929	3,877,282
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△89,709	△367,350
有価証券の取得による支出	△136,452	△142,460
有価証券の償還による収入	332,700	818,058
有形固定資産の取得による支出	△1,619,737	△2,451,056
有形固定資産の売却による収入	17,874	11,970
無形固定資産の取得による支出	△40,334	△32,103
投資有価証券の取得による支出	△390,815	△16,393
投資有価証券の償還による収入	500,000	—
貸付金の回収による収入	286	—
保険積立金の積立による支出	△45,000	△24,577
保険積立金の払戻による収入	16,207	42,720
その他の支出	△24,666	△10,964
その他の収入	521	561
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,479,125	△2,171,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	150,000	391,862
長期借入れによる収入	420,141	677,858
長期借入金の返済による支出	△80,082	△338,823
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△265,741	△265,839
自己株式の取得による支出	△89	△45
リース債務の返済による支出	△55,170	△70,788
財務活動によるキャッシュ・フロー	159,057	394,222
現金及び現金同等物に係る換算差額	359,804	392,654
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	101,666	2,492,564
現金及び現金同等物の期首残高	6,238,719	6,340,386
現金及び現金同等物の期末残高	6,340,386	8,832,951

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品及び産業用機械部品等の製造販売を主な事業内容としており、これら取り扱う製品ごとに包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従いまして、当社グループが基礎とするセグメントは製品別で構成されており、販売金額の大半を占める「金属関連部品事業」「樹脂関連部品事業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	18,994,736	1,621,155	20,615,892	1,226,191	21,842,083	—	21,842,083
セグメント 間の内部 売上高 又は振替 高	—	25,445	25,445	—	25,445	△25,445	—
計	18,994,736	1,646,601	20,641,337	1,226,191	21,867,528	△25,445	21,842,083
セグメント 利益又はセ グメント損 失(△)	1,203,673	△95,610	1,108,062	47,673	1,155,736	△745,014	410,721
セグメント 資産	22,288,508	1,447,608	23,736,117	1,020,169	24,756,286	3,298,201	28,054,488
その他の項 目							
減価償却 費	1,232,209	108,550	1,340,759	10,846	1,351,605	27,369	1,378,975
減損損失	—	—	—	—	—	—	—
有形固定 資産、無 形固定資 産及び長 期前払費 用の増加 額	1,376,962	195,319	1,572,281	14,339	1,586,621	22,166	1,608,787

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業 (注1)	合計	調整額 (注2)	連結 財務諸表 計上額 (注3)
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
売上高							
外部顧客 への売上 高	20,577,227	1,661,150	22,238,378	1,417,589	23,655,968	—	23,655,968
セグメン ト間の内 部売上高 又は振替 高	—	56,630	56,630	—	56,630	△56,630	—
計	20,577,227	1,717,781	22,295,009	1,417,589	23,712,599	△56,630	23,655,968
セグメント 利益	2,260,254	12,699	2,272,954	9,190	2,282,144	△836,103	1,446,040
セグメント 資産	25,195,573	2,863,185	28,058,759	1,316,839	29,375,598	3,055,669	32,431,268
その他の項 目							
減価償却 費	1,256,302	109,285	1,365,587	17,801	1,383,389	35,187	1,418,576
減損損失	—	—	—	—	—	—	—
有形固定 資産、無 形固定資 産 及び長期 前払費用 の増加額	1,069,182	1,282,117	2,351,299	169,073	2,520,373	4,894	2,525,267



(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又はセグメント損失(△)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間の内部売上高又は振替高※1	△25,445	△56,630
全社費用※2	△719,569	△779,473
合計	△745,014	△836,103

※1 セグメント間の内部売上高又は振替高は、主にセグメント間取引消去であります。

※2 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
全社資産※	3,298,201	3,055,669

※ 全社資産は主に当社での余資運用資金(現金及び預金)、投資資金(有価証券及び投資有価証券)、繰延税金資産及び管理部門に係る資産等であります。

(3) その他の項目

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費※1	27,369	35,187
有形固定資産、無形固定資産及び長期前払費用の増加額※2	22,166	4,894

※1 減価償却費は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※2 有形固定資産、無形固定資産及び長期前払費用の増加額は主に当社の管理部門に係る資産であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	東南アジア	その他	合計
17,475,523	2,625,994	220,922	1,298,612	221,029	21,842,083

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	カナダ	中国	東南アジア	合計
5,155,214	888,397	217,259	1,707,201	1,542,123	9,510,196

(注) 東南アジア地域の有形固定資産には、連結財務諸表の有形固定資産の10%以上を占めるインドネシアの有形固定資産1,031,973千円が含まれております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
トヨタ自動車株式会社	2,800,461	金属関連部品事業
株式会社アイシン	1,878,769	金属関連部品事業

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	東南アジア	その他	合計
17,826,328	3,770,274	290,227	1,553,453	215,684	23,655,968

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	カナダ	中国	東南アジア	合計
6,097,696	946,042	395,446	1,671,100	1,621,174	10,731,460

(注) 東南アジア地域の有形固定資産には、連結財務諸表の有形固定資産の10%以上を占めるインドネシアの有形固定資産1,083,667千円が含まれております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
トヨタ自動車株式会社	3,052,109	金属関連部品事業
株式会社アイシン	2,173,676	金属関連部品事業

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
当期償却額	—	25,104	25,104	—	25,104	—	25,104
当期末残高	—	25,104	25,104	—	25,104	—	25,104

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業	合計	調整額	連結 財務諸表 計上額
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計				
当期償却額	—	25,104	25,104	—	25,104	—	25,104
当期末残高	—	—	—	—	—	—	—

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

(重要な負ののれん発生益)

前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

## (収益認識関係)

当社グループは主として自動車メーカー向けの部品供給事業を中心に事業活動を行っております。売上高を顧客の所在地を基礎とした地域に分類しております。

1. 分解した地域別の売上高と報告セグメントとの関係は以下のとおりです。

前連結会計年度（自 2022年4月1日至 2023年3月31日 ）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業 (注)	合計
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計		
日本	15,898,097	1,374,212	17,272,310	203,213	17,475,523
北米	1,961,893	—	1,961,893	664,101	2,625,994
東南アジア	1,049,446	246,943	1,296,389	2,223	1,298,612
その他	85,299	—	85,299	356,653	441,952
外部顧客への売上高	18,994,736	1,621,155	20,615,892	1,226,191	21,842,083

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日至 2024年3月31日 ）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他事業 (注)	合計
	金属関連部品 事業	樹脂関連部品 事業	計		
日本	16,232,832	1,392,008	17,624,841	201,487	17,826,328
北米	2,947,340	—	2,947,340	822,934	3,770,274
東南アジア	1,284,311	269,141	1,553,453	—	1,553,453
その他	112,744	—	112,744	393,168	505,912
外部顧客への売上高	20,577,227	1,661,150	22,238,378	1,417,589	23,655,968

(注) 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

## 2. 収益を理解するための基礎となる情報

「会計方針に関する事項」の「重要な収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

## 3. 当期及び翌期以降の収益の金額を理解するための情報

顧客との契約から生じた債権の残高は以下のとおりです。

前連結会計年度（自 2022年4月1日至 2023年3月31日 ）

(単位：千円)

	当連結会計年度
顧客との契約から生じた債権（期首残高）	5,045,129
顧客との契約から生じた債権（期末残高）	5,350,965

当連結会計年度（自 2023年4月1日至 2024年3月31日 ）

(単位：千円)

	当連結会計年度
顧客との契約から生じた債権（期首残高）	5,350,965
顧客との契約から生じた債権（期末残高）	4,952,379

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,266円36銭	3,588円11銭
1株当たり当期純利益金額	48円24銭	218円02銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	291,520	1,317,327
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	291,520	1,317,327
期中平均株式数(株)	6,042,113	6,042,043

## (重要な後発事象)

当社及び一部の国内連結子会社は、2024年10月1日より現行の確定給付企業年金制度及び確定拠出年金制度の併用からなる退職給付制度を確定拠出年金制度に全面移行することを予定しております。

本移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号)を適用する予定です。

なお、本移行に伴う財政状態及び経営成績に与える影響については、現在未定であります。